

状況

簡単な足し算、引き算はできるが物の値段がわからない。
例：コンビニで買い物をしようとしても菓子パンが100円以上することを知らない。

原因

施設での生活経験が長いため、買い物の経験が少ない。
買い物をするにしても「お菓子を1つと飲み物を1つ」のような枠を設けられることが多く、物の値段を意識することが少ない。

支援

スーパーのチラシを利用して、おおまかな物の値段を伝える。
複数のチラシで価格の比較をして安い物を探す。
例えばカレーライスを作る際に必要な材料を探して、一度の買い物で必要になる金額のイメージを持ってもらう。

結果

なじみのある品物であれば大まかな値段がわかるようになった。
地域での生活のイメージがふくらみ、将来への意欲が高まった。